

講師派遣（出張授業）

--無料--

都道府県金融広報委員会の事業は継続しています

福岡県金融広報委員会

（事務局：日本銀行福岡支店内）



講師派遣については、申し込み方法が変わりました。

お申し込みは、J-FLEC ウェブサイト(<https://www.j-flec.go.jp/instructors/>)からお願いします。

J-FLEC の講師派遣(出張授業)とは

J-FLEC では、全国の企業や学校・公民館等に講師を派遣し、金融経済に関する様々なテーマの出張授業を無料で実施しています。金融経済に関する様々なテーマの中から、受講者のご希望に沿った内容について、J-FLEC が認定した講師が無料で出張授業を行います(土日・祝日でも実施可能です)。ご希望の方はお申し込みから講師派遣までの流れをお読みの上、講師派遣(出張授業)申込フォームからお申し込みください。

お申し込みから講師派遣までの流れ

01

J-FLECのホームページからお申し込み

02

J-FLECから申込者へのご連絡

03

講義内容に関する講師との打ち合わせ

04

講師派遣の実施

05

アンケート提出

- ・「講師派遣（出張授業）申込フォーム」から必要事項を入力の上お申し込みください。
- ・J-FLECから申込者へ、講師派遣の日時や講師に関してご連絡します。
- ・講義内容をご希望に沿った内容に調整するため、講師と打ち合わせを行っていただきます。
- ・当日、講師がご指定の会場で講義を行います。
- ・講師派遣終了後1週間以内に、アンケートのご入力・ご提出をお願いします。

注意事項

- ・講師派遣希望日の45日前までにお申し込みください。
- ・個社の営業活動やその他収益を得ることを目的とした活動への派遣依頼はお受けできません。
- ・受講者数は原則として10人以上です。
- ・会場・機材の手配や参加者に紙で講義資料を配付する場合の印刷は、申込者において費用負担のうえ行ってください。

ご不明点がございましたら、下記窓口までメール又は電話でご照会ください（本連絡先での講師派遣のお申し込みは原則としてお受けできません。障がい等の理由により申込フォームへの入力が困難な方に限り、電話でのお申し込み受付をいたします。）。

J-FLEC 講師派遣事務局（受託者 株式会社DNPエスピーノーション）<jf-koushi@dsicontact.jp/050-3538-5773>

講師派遣（出張授業）申込フォーム

---J-FLEC の HP から抜粋---
申込フォームには展開できません

ご不明な点等は、福岡県金融広報委員会事務局(Tel092-725-5518)へお問い合わせください。

金融広報中央委員会「知るぽると」の事業は、金融経済教育推進機構(J-FLEC)に移管されました。



ジェイフレック J-FLEC について

What's J-FLEC

J-FLEC(金融経済教育推進機構)は、「金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律」に基づき、2024年4月に設立された認可法人です。

設立にあたっては、金融広報中央委員会(事務局:日本銀行)、全国銀行協会、日本証券業協会が発起人となりました。幅広い年齢層に向けて、国民各々のニーズに応えた金融経済教育の機会を官民一体で届けていきます。

講師派遣の概要

実施日時	土日・祝日を問わず、講師を派遣	年末年始(12/29~1/3)を除く
講義内容	金融経済に関する内容全般	詳しくは「講師派遣で学べる主な内容」や「詳細コンテンツ」をご覧ください
講義時間	45~120分程度	ご要望に応じて調整いたします
講義方法	対面・オンライン	
派遣する講師	J-FLEC 講師	所定の審査に合格した J-FLEC 認定アドバイザー、または、J-FLEC に講師派遣事業を移管した各団体において、これまで講師としての活動実績等が認められた講師(旧金融広報アドバイザー等)を派遣します
講師派遣料	講義料や派遣に係る交通費は無料	J-FLEC が負担します

講師派遣で学べる主な内容と詳細コンテンツ

J-FLEC の講師派遣では、「金融リテラシー・マップ」に沿って、年齢層別に最低限身に付けるべき金融リテラシー(お金に関する知識・判断力)を習得いただけるような授業を実施します。また、より詳しく学びたい方向けに詳細なコンテンツも提供しています。授業での内容や講義時間については、講義テーマに応じて講師と事前調整することが可能です。

https://www.j-flec.go.jp/wpimages/uploads/literacy_map.pdf

年齢層	講師派遣で学べる主な内容(例)
小学生	「おこづかいから学ぶお金の話」 おこづかいの使い方、貯め方、お金の流れ・トラブルの事例などを学びます。 ※講義形式に加え、ドリルやゲーム、クイズを活用した参加型形式でも学べます。
中学生・高校生	「大人になる前に知っておきたいお金の話」 収支管理の基本、お金の貯め方のコツ、資産形成と経済活動の関係性、クレジット・奨学金の仕組みと注意点、金融トラブルの防止などを学びます。
大学生・若手社会人 (10代-20代)	「社会人として知っておきたいお金の話」 家計管理や給与明細の見方、資産形成の基本(長期・積立・分散)や支援制度(NISAなど)、社会保険と民間保険、クレジット、奨学金、金融トラブルの防止などを学びます。
中堅社会人 (30代-40代)	「将来に向けて知っておきたいお金の話」 家計の現状把握から外部知見(お金の専門家)の活用を通じた将来設計・資産形成の考え方、社会保険と民間保険、各種ローン、金融トラブルの防止などを学びます。
ベテラン社会人 (50代以上)	「リタイア前後に知っておきたいお金の話」 定年退職後の生活を見据えた年金などの社会保険、退職金、税金の仕組みのほか、資産寿命の延伸、相続・贈与・終活などの概要について学びます。

より詳しく学びたい方向け詳細コンテンツの例

- ・資産運用(応用編)
(NISA・DC/iDeCo等)
- ・金融トラブル(応用編)
- ・消費者教育(応用編)
- ・サステナブルファイナンス
- ・SDGs・ESG投資
- ・退職後のライフプラン
- ・相続・贈与・終活
- ・社会保険(医療・年金・介護)
- ・民間保険(生保・損保)

※特別支援学校向け、教員向けにも研修・授業を実施しています。

※大学向けには、[各金融団体による連携講座](#)もございます。